

社会貢献活動

「社会文化事業室」を中心とした活動

当行は、社会貢献活動の担当部署である「社会文化事業室」を中心に、福祉や地域社会、文化などの分野で継続性、職員の共感性、国際性、当行の特色、人材の育成といった観点に留意し活動を行っています。

福祉のお手伝い

(1) ユニセフへの支援

「ユニセフ外国コイン募金」への協力

平成4年8月から始まった「ユニセフ外国コイン募金」の実行委員会メンバーとして、全店に募金箱やポスターを設置し、コインの通貨別仕分けや送金などについては、住友銀行グループ関連各社等の協力の下、全面的にお手伝いをしています。平成12年3月までの募金累計は、重量約36トン（金額2億3,700万円相当）となっています。

「住友のユニセフ愛の口座」の取り扱い

お客さまの普通預金の税引後のお利息全額をユニセフに寄付していただく口座を取り扱っています。

ユニセフグリーンディングカードの配布

購入代金の半額がユニセフの活動資金に充当されるユニセフのグリーンディングカードを毎年購入し、お客さまにお配りしています。

(2) 「赤い羽根共同募金」への協力

毎年10～12月に全国で行われる「赤い羽根共同募金」のポスター、募金箱を全店に設置し、お客さまと職員に協力を呼びかけています。

(3) 中古衣料をアフリカ諸国へ寄贈

中古衣料や日用品の提供を職員に呼びかけ、段ボール200箱余りを民間の海外援助団体マザーランド・アカデミーを通じて、マリ共和国ほかアフリカ諸国に寄贈しました。また、寄贈物品の海外輸送にかかる費用の一部を同団体へ寄付しました。

(4) 「書き損じハガキ提供」の呼びかけ

あて名を書き間違えたハガキなど未使用の官製ハガキの提供を呼びかけ、職員やグループ会社社員の協力により、約3,500枚をさまざまなボランティア団体に寄贈しました。

地域社会への貢献

当行の支店では、お世話になっている地域社会のために、職員がさまざまな活動に参加しているほか、各支店が独自に貢献できる制度を設け、地元の社会福祉協議会や福祉施設への寄付を行っています。また海外でも、地元コミュニティ活動へ参加したり福祉団体へ寄付を行うなどいろいろな社会貢献活動を行っています。

職員のボランティア活動支援

当行は「ボランティアインフォメーション」として職員向けにボランティアの活動情報を行内の電子ネットワークを使って発信しています。

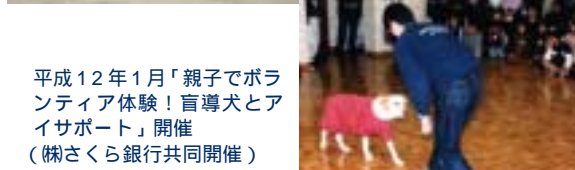
これからもさまざまな活動プログラムの企画を行い、職員のボランティア活動への参加を積極的に支援していきます。

また、社会貢献活動の分野を広げ、より多くの職員参加を図るため、ボランティア活動の企画やイベントにスタッフとして参加する「ボランティアスタッフ」を職員より募集し、ミーティングの開催や独自企画の実施を行っています。

平成13年4月に合併する(株)さくら銀行の職員の方々も「ボランティアスタッフ」に参加しており、今後も共同で企画を実施していく予定です。



平成11年9月「ビーチクリーンアップ in 二色の浜」開催（住友グループ各社ほか共同開催）



平成12年1月「親子でボランティア体験！盲導犬とアイサポート」開催（(株)さくら銀行共同開催）

SUMITOMO BANK GLOBAL FOUNDATION

平成6年4月、アジアの大学生への奨学金の支給などを目的に設立した財団「SUMITOMO BANK GLOBAL FOUNDATION」は現在タイ、中国、インドネシア、シンガポールにおいて助成活動を行っており、奨学生は延べ2,200名を超えています。今後は奨学金の支給だけでなく、財団活動の内容をさらに充実させていく予定です。